



平和憲法を未来につなごう

署名にご協力ください
憲法改悪を許さない全国署名

戦争反対！
9条守ろう



国民は改憲を望んでいない

先の総選挙で、改憲に意欲を示す政党・勢力が3分の2を超える議席を獲得しました。しかし、世論調査では、最も重視する政策のなかで、「憲法改正」と回答した人はわずか3%です(NHK世論調査)。国民は改憲を望んでいるわけではありません。

日本国憲法
第9条
①武力の行使は
国際紛争を解決
する手段として
永久にこれを放
棄する。
②戦力はこれを
保持しない。国
の交戦権はこれ
を認めない。



日本国憲法には素晴らしい条項がいっぱい

戦争放棄をうたう9条を持つことで、日本国憲法は「平和憲法」と呼ばれます。しかし、日本国憲法には他にも素晴らしい条項がいっぱいあり、これらがきちんと生かされれば、日本は平和で豊かな国になれます。いま、憲法を変えようとするうごきが強まっていますが、憲法を変えるより、憲法を生かすことが先決ではないでしょうか…。

憲法生かせば、平和で豊かな国になります！

第9条 戦争放棄

戦争はしません。
戦争するための
軍隊も武器も
持ちません。



第13条 幸福追求権

一人ひとりが
大事にされ、
幸せになる
権利を
持っています。



第21条 表現の自由

何でも言うことができ
知りたいことを
知ることが
できます。



第24条 両性の平等

ジェンダー差別や
LGBT 差別を
許さず、誰もが
自分らしく
暮らせます。



第25条 生存権

社会保障と
公衆衛生の
向上を
国の義務
としています。



第27条 勤労の権利

一方的な解雇や雇止めは
許されず、
安心して
働くことが
できます。



第29条 財産権

コロナ禍で
自粛や
休業しても
きちんと補償が
受けられます。



第99条 尊重義務

憲法を尊重し、守る義務が
あるのは政治をおこなう
人々など。
国民には守らせる
責任があります。



憲法を変えるのは戦争への道…

もし自衛隊が憲法に 書き込まれると…？



集団的自衛権行使のもと、戦闘地域に行き、戦闘行為ができる自衛隊が憲法に書き込まれたら、自衛隊はいつでも、どこでも、米国とともに戦争できるようになります。9条1項の戦争放棄、2項の戦力不保持が条文として残されても「死文化」します。



米海兵隊との実動訓練をおこなう陸上自衛隊
(陸上自衛隊 HP より引用)

●中国・北朝鮮の脅威から日本を守る…？

2021年8月末に米国はアフガニスタンから撤退しました。

20年間も戦争してきましたが、平和を実現できませんでした。米国はいま、中国・北朝鮮と対立しながらも、首脳会談を開くなど、衝突回避の努力も積み重ねています。一方、日本は中国・北朝鮮と十分な話し合いできていません。軍事一辺倒の対応は、軍事対軍事の悪循環と歯止めなき軍拡競争になるだけです。外交努力を積み上げ、緊張を緩和し、問題を解決していくことこそ大事です。

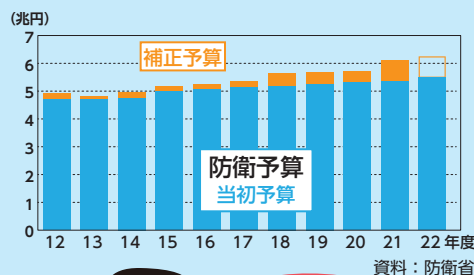
もし緊急事態条項が 盛り込まれると…？



コロナ禍で「緊急事態宣言」が4回発令され、自粛が要請されました。しかし、憲法に盛り込まれようとしている緊急事態条項はまったく別のもの。法律さえつくれば、どんなことでも緊急事態と首相が判断すれば、内閣が国会で決議し、政令（罰則付き）がつくられてしまいます。すべての権限が内閣総理大臣に集中され、国民の基本的な人権は大幅に制限されてしまいます。これは戦前の日本やナチスで悪用されたものです。

●軍事費削って、コロナ対策などに！

安倍・菅政権のもとで軍事費は8年連続過去最高を更新、2021年度は補正予算を含めると6兆円を超えました。購入する装備品の多くは、明らかな先制攻撃を目的とした「敵基地攻撃能力保有」のための米国製の高額兵器で占められています。コロナ禍で多くの国民が苦難を強いられているとき、軍事費をコロナ対策や暮らし応援にまわすことが求められています。



憲法を生かし平和で豊かな社会にするため



ご協力
ください！